

更生保護 あおもり

【第87号】

発行日 平成31年4月26日
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会
 青森県保護司会連合会
 青森市長島1-3-25
 電話 017 (776) 6419



新緑の十二湖 長池

世界自然遺産白神山地に隣接する観光地。1704年の大地震により形成されたといわれる「十二湖」は、大崩山山頂から眺めると十二の湖が見えることから名づけられました。実際には33の湖沼が広大なブナの森に点在します。水中には枯れたブナが横たわり陽光と見る角度によって、千変万化する幻想の世界が広がります。【写真提供 県西ブロック・五所川原地区】



就労支援は 社会への架け橋

更生保護施設プラザあすなろ

施設長 中村 徹

更生保護制度は、複雑で多様な要因から犯罪や非行に陥った人たちが、社会で孤立することなく、地域社会の一員として立ち直ることを指導・援助する制度ですが、そのような人たちが立ち直るための「特効薬」はないと言われており、何より大切なのは、それぞれが有する問題特性を支援する側が十分理解し、その改善のために粘り強く働きかけていくことが重要になります。

本制度の中の更生保護施設は、そのような彼らの中で、帰るべきところがない人たちを一定期間収容保護することで、社会復帰するための足がかりとなる施設です。日々彼らと接する中で、一日も早い再出発を果たす上でのポイントは、なんといっても「就労の確保」が真っ先に浮かびます。就労することにより、社会との接点を見い出すことができ、そのことにより精神的安定を取り戻し、そして就労を継続することで仕事や生活上の自信につながり、ひいては前向きに将来の生活計画を思い描くことが可能になるのです。

就労という「社会への出番」を整えることは、彼ら自身が成長し、そして社会生活を営む上での全て

の歯車がうまく回り出す契機になります。反対に、この就労の確保がスムーズに行かない場合には、生活が破綻し、再犯や再非行につながりやすくなり、再び地域の方々にご迷惑をおかけする原因にもなりかねません。

そのため、現在、様々なメニュー等による刑務所出所者等に対する就労支援事業が国によって強力に推進されているところであり、着実に成果を上げています。また、前歴等にこだわらず、積極的に就労の場を提供していただける協力雇用主の拡充も図られています。さらに、その協力雇用主をサポートするNPO法人就労支援事業者機構も設立され、効果的な活動を展開しています。

彼らの本音は、「もう犯罪は起こしたくない。二度と他人に迷惑をかけたくない。」ということに尽きます。そのような気持ちに寄り添い、前科・前歴という言葉はハンディキャップをもった彼らが、就労支援により社会に溶け込み、健全な社会人として再出発することは、安全で安心な地域社会を構築する上で極めて有効な手段となりますので、就労支援で崇高な役割を果たしていただいている関係各位の更なる御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

プラザあすなろ入所者との「もちつき会」で得たもの



平成30年12月9日雪が多く降り続ける中、私たちは、あすなろ入所者と一緒にもちつきを始めました。道具や材料の調達から段取りまでが大変でしたが、保護司OB会、保護司会、更女会の協力で、温かいもち料理を食べ、心まで暖かくなった感じがしました。入所者には普段あまり見受けられない微笑みを感じたのは私だけではなかったと思います。彼らには、もし行動が荒くなった時、「もちつき会」を思い出して欲しいと思います。 青森地区保護司会 常務理事 樋口





〈ブロック便り〉



〈弘南ブロック〉

(弘前地区・南黒地区・河南地区)



青森公立大の教授を講師に講演

保護司特別研修は、河南地区保護司会が担当。青森県更生保護大会やリンゴ収穫期を避けて12月14日(金)平川市の「東京会館」で、河南・南黒・弘前地区保護司約50名の参加で行われました。講演には、青森公立大学経営経済学部地域みらい学科教授遠藤哲哉氏を講師に迎え「青森の地域づくり」海外の視点と地域経営を踏まえて～をテーマに研修。研修会終了後は、3地域の保護司が同じテーブルで情報交換をし、盛大に終えることができました。

〈県西ブロック〉

(五所川原地区・つがる地区・鱒ヶ沢地区)



活動の喜びと役割の大切さを痛感

特別研修大会が平成30年10月22日につがる市生涯学習交流センターで開催。つがる地区が担当で、年度始めより準備を進めてきました。つがる市長、保護観察所の佐々木統括保護観察官、県保連天内会長、参加保護司65名、更生保護女性会等多数の方々の出席をいただき開催されました。第1分科会では、鱒ヶ沢地区の清藤保護司から双子の姉妹を担当して、第2分科会では五所川原地区の富田保護司から長期にわたる処遇について、第3分科会では、つがる地区の七戸保護司から正義感あふれるわが道を共に歩むとの内容で各分科会ごとに話題提供がなされ熱心に話し合いが行われました。長年保護司をされてきたベテラン保護司の先生方でも戸惑いや、悩まれたりでご苦労されている様子や、保護司活動の中での喜び、保護司の役割の大切さを痛感したこと等の意見が多数発表されました。

〈県央ブロック〉

(青森地区・野辺地地区・むつ下北地区)



講演「健康さがしの旅」

すい臓がんステージⅣを体験して学んだこと

研修会の第一部は、青森保護観察所・杉野森統括保護観察官を講師に迎え「保護観察における不良措置」についての講義、続いての講演は、すい臓がんを克服した協同組合タッケン代表理事の川嶋勝美氏を講師に迎えて開催。がんは2人に1人とされている時代、川嶋氏のがん治療の処方箋は、「現代医療+自然治癒力」の2つを融合させた道を選んだという。

研修会に参加した保護司は、固唾を吞んで聞き入り大好評でした。

〈県南ブロック〉

(八戸地区からの報告)



臨時総会・第2回自主研修会・新年会

1月28日、八戸プラザホテルにおいて、臨時総会・第2回自主研修会・新年会が開催されました。臨時総会の議案は「理事の補充」で、新たに2名が選出されました。

続いての自主研修会では、「平成30年度東北管内地方別保護司代表者協議会報告」と題し前田洋子保護司による報告が行われました。内容は、「地方再犯防止推進計画策定に向けた地方公共団体との連携について」でした。

引き続き、新年会が村松大栄副会長の乾杯の音頭により始まりました。

第68回“社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式

主催 社会を明るくする運動 青森県推進委員会

期日／平成31年1月10日(木) 会場／県観光物産館アスパム(青森市)にて

第68回“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰式が行われ、県健康福祉部・楠美次長(知事代理)のほか、更生保護関係団体の代表が出席されました。

りんご賞(社会を明るくする運動青森県推進委員長・青森県知事賞)には、七戸町立天間林中学校・3年鳴海夏音さんが選ばれました。

作文コンテストは平成5年(1993)から始まり今回で26回目となり、今回は全国から337,354点、(小学生146,300点、中学生191,054点)の応募がありました。また県内では小・中学校合わせて390点の応募がありました。

青森県更生保護協会では、入賞作品集「ひまわり」を作成し、応募校や保護司会を始めとした関係団体に配付しています。



更生保護関係団体の代表と受彰者

令和元年 第69回 社会を明るくする運動ポスター



「RE:スタート」(リスタート)です。英語で「再起動・再開」を意味し、より若年層に訴求しやすいようREをアルファベット、スタートをカタカナで表現し、デザイン化しています。「過去のあやまち」から再出発し、未来に向かって挑戦できる、「つまずいても 立ち上がれる」社会を目指す願いが込められています。

爽やかな青色をメインカラーに、ホゴちゃんが描かれた疾走感のあるデザインとなっています。ポスターの構成は、非行ペンギンであった頃のホゴちゃんが、幸福の黄色い羽根と「生きるマーク」を手にして更生ペンギンとなり、未来に向けて飛び立つまでを描いています。

おめでとうございます (敬称略)

◆平成30年【秋の叙勲・褒章】

【瑞宝双光章】

渋谷 龍一 (弘前・保護司) 更生保護功労
田中正 徳 (野辺地・保護司) 警察功労

【藍綬褒章】

天内 修 (青森・保護司) 更生保護功績
三浦 邦雄 (五所川原・保護司) 更生保護功績

平成30年度被表彰者

法務大臣表彰【保護司】

森 禎子 (青森) 高 久由里子 (弘前)
音喜多 博 (八戸) 石 昭市 (南黒)
岸 修 (河南) 新 井喜雅 (五所川原)
平川 俊治 (つがる) 山 村正彦 (上十三)
高橋 俊幸 (上十三) 鳴 海憲治 (野辺地)
岩 泉盛利 (むつ下北) 中 村満雄 (むつ下北)

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

加川 史 (青森) 伊 藤尚三 (青森)
長見 恒男 (弘前) 中 村好伸 (八戸)
今井 俊彦 (河南) 中 田伸一 (南黒)
澤田 節子 (五所川原) 平 川蓉子 (つがる)
藤本 フミ子 (つがる) 金 澤文子 (野辺地)
佐藤 幹雄 (むつ下北)

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【内助功労】

福土 要一 (弘前) 関 直子 (むつ下北)

更生保護法人 全国更生保護法人連盟理事長表彰【法人役職員】

山口 正春 (青森県更生保護協会 理事)

東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

秋山 由美子 (青森) 鬼 柳久美子 (青森)
大坂 收 (青森) 菅 原雅之 (青森)
柿崎 稔 (青森) 市 川和行 (青森)
清水 春明 (青森) 葛 西正美 (弘前)
小林 伯裕 (弘前) 井ノ上 洋一 (八戸)
久保 昭二 (八戸) 高 谷常夫 (八戸)
畑中 義信 (八戸) 松 本保策 (八戸)
工藤 博暎 (五所川原) 小 野敏 廠 (五所川原)
小山内 誠 (つがる) 新 岡正 寛 (つがる)
相馬 良二 (鯉ヶ沢) 奥 義 男 (上十三)
田中正 徳 (野辺地)

東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

成田 正人 (青森) 野 澤絹 枝 (青森)
寺島 孝 (青森) 鎌 田等 (青森)
白澤 雪俊 (弘前) 赤 坂きよみ (八戸)
新井山 雅行 (八戸) 橘 マキ子 (八戸)
吉岡 行實 (八戸) 橋 上道 三男 (八戸)
中村 毅平 (八戸) 藤 田公 三 (八戸)
宇藤 毅平 (八戸) 藤 田公 三 (八戸)
大久保 淳 (八戸) 齊 藤笑 子 (河南)
工藤 重幸 (河南) 米 澤いく子 (五所川原)
安田 俊喜 (五所川原) 奈 良正 樹 (鯉ヶ沢)
尾崎 由紀子 (鯉ヶ沢) 立 崎享 一 (上十三)
伊藤 英親 (上十三) 岡 田雄 道 (上十三)
杉山 秋子 (むつ下北) 石 倉 司 (むつ下北)

東北地方保護司連盟会長表彰【内助功労】

竹 鼻千代子 (弘前) 小 山良 子 (弘前)
山 形耕 一 (五所川原) 河 村君 子 (上十三)
高 橋圭 子 (上十三)

更生保護法人東北地方更生保護施設連盟会長表彰【法人役職員】

佐々木 彰 造 (更生保護法人あすなろ 評議員)

青森県知事感謝状【保護司】

齊藤 光 司 (青森) 成 田秀 樹 (南黒)
白 戸治 (南黒) 村 元範 子 (五所川原)
奥 谷幸 子 (上十三) 鳥 谷部 義 道 (野辺地)
菊 池泰 進 (むつ下北)

青森保護観察所長表彰【保護司】

後藤 雅 之 (青森) 兜 森忍 道 (青森)
三上 誠 一 (青森) 田 中豊 代 (青森)
工藤 照 造 (青森) 對 馬充 (青森)
齊藤 光 正 (弘前) 米 澤初 雄 (弘前)
米 沢久 隆 (弘前) 西 澤悟 (弘前)
三浦 順 子 (弘前) 山 口和 彦 (八戸)
三浦 とし 子 (八戸) 丹 波勝 敏 (八戸)
鈴木 鉄 男 (八戸) 齋 藤清 吾 (八戸)
中 館弘 一 (八戸) 田 頭順 子 (八戸)
菊 地ふ さ (南黒) 木 村 司 (五所川原)
相 川順 子 (五所川原) 根 上秀 良 (上十三)
築 地龍 志 (上十三) 村 上信 行 (上十三)
小比類 卷佳代子 (上十三) 横 田 俊 仁 (野辺地)
楠 フミエ (野辺地) 附 田 俊 仁 (野辺地)
佐藤 敬 子 (むつ下北)

青森保護観察所長感謝状【民間篤志家】

船 木 昭 夫 (青森大学)

青森保護観察所長感謝状【BBS会員】

境 崇 嗣 (尊徳史学) 村 上 宥 (尊徳史学)
成 田光 希 (尊徳史学) 佐々木 健 人 (弘前大学)
野 澤 阜 太 (弘前大学) 楠 美 玲 維 (弘前大学)
松 木 る い (弘前大学) 上 野 まどか (弘前大学)

青森保護観察所長感謝状【社会貢献活動】

社会福祉法人 七峰会 (弘前市)
株式会社 明 倫 (八戸市)
和 泉 鉄 美 (八戸市)

青森保護観察所長感謝状【協力雇用主】

A・Zコーポレーション株式会社 (青森市)
株式会社 蓬田運送 (青森市)
有限会社 松竹梅造園 (青森市)
株式会社 エバーグリーン (野辺地町)

青森保護観察所長感謝状【医療観察】

一般財団法人愛成会 弘前愛成会病院 院長 田崎 博一 (弘前市)

青森県保護司会連合会会長表彰【保護司】

小山田 隆 (青森) 古 川 崇 (青森)
常 田アキエ (青森) 小 笠原 豊 (弘前)
稲 村孝 司 (弘前) 小 山 幸 子 (弘前)
菊 池 勲 (弘前) 田 中長 佳 (弘前)
相馬 尚 登 (弘前) 越 後秀 (八戸)
田 中たか子 (八戸) 北 村美 恵子 (八戸)
大 館一 法 (八戸) 中 村政 勝 (八戸)
高 橋芳 久 (八戸) 島 脇通 保 (八戸)
極 檀義 昭 (八戸) 三 浦勝 美 (八戸)
鳴 海秀 彦 (八戸) 三 笠勝 彦 (八戸)
清 水健 治 (八戸) 菊 池つ づる (河南)
工藤 正日孝 (五所川原) 中 野博 之 (五所川原)
古 川節 子 (五所川原) 對 馬肇 (五所川原)
木 村武 三郎 (鯉ヶ沢) 吉 田政 志 (鯉ヶ沢)
太 田勝 男 (上十三) 赤 平光 定 (上十三)
駒 沢今 子 (上十三) 宮 浦 基 (むつ下北)

青森県保護司会連合会会長表彰【内助功労】

石田 あき子 (青森) 三浦 令子 (弘前)
渡辺 眞子 (八戸) 佐藤 ツエ (南黒)
七戸 百合子 (つがる) 堀内 栄子 (鱈ヶ沢)
山村 千代 (上十三) 寺澤 弘子 (野辺地)

青森県保護司会連合会会長感謝状【協力雇用主】

株式会社ジェイエイエス (青森)

特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構会長表彰【協力雇用主会】

南黒地区協力雇用主会 (南黒)

東北地方BBS連盟会長表彰【BBS会員】

居也 敦子 (青森)

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

水木 トミ子 (大鰐) 乙供 洋子 (東北町)

日本更生保護女性連盟会長表彰

今村 亜輝 (青森) 千葉 俊 (五所川原)
齋藤 ヤツエ (板柳)

東北地方更生保護女性連盟会長特別表彰

神 和子 (青森) 塩原 誓子 (青森)

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

関向 たづ子 (三戸) 盛田 恵津子 (七戸)
坂本 尚子 (野辺地) 武井 セ (三沢)
蛭名 茂子 (東北町) 鈴木 愛子 (六戸)

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

石川 洋子 (青森) 成田 京子 (青森)
木村 てい (青森) 浜中 ミヨエ (平内)
野呂 秋江 (弘前) 福島 美登利 (八戸)
杉本 エミ (八戸) 木村 那智子 (黒石)
小澤 島なみ (五所川原) 熊谷 雅子 (五所川原)
長内 悦子 (板柳) 鳴渡 君子 (中泊)
佐藤 イサ (大鰐) 一戸 テルヨ (つがる市)
松橋 恵子 (野辺地) 下モ内 とも子 (鱈ヶ沢)
附田 尚子 (七戸) 和田 禮子 (七戸)
中塩 弘子 (三沢) 竹洞 トヨ (十和田)
下田 孝子 (六戸) 小向 きわ (おいらせ町)
竹内 耀子 (五戸) 武土 厚子 (三戸)
山内 小百合 (三戸) 高橋 英子 (むつ)
橋本 秀子 (むつ)

青森保護観察所長感謝状

野澤 絹枝 (青森) 高村 美和子 (青森)
松浦 睦子 (青森) 高倉 光稲子 (弘前)
金子 久子 (五所川原) 浜田 悦子 (五所川原)
高橋 京子 (五所川原) 神 整子 (五所川原)
三浦 良子 (五所川原) 杉野 京子 (五所川原)
富岡 節子 (八戸) 小橋 てる子 (八戸)
泉 ノリ (黒石) 西 館トシ (三戸)
岡田 千鶴子 (七戸) 工作 藤田 美知子 (七戸)
岡村 トキエ (十和田) 佐藤 藤子 (大鰐)
竹ヶ原 トキエ (むつ) 木村 遺子 (むつ)
花 敏枝 (おいらせ町) 荒 関ノブ (中泊町)
倉内 イツ (鱈ヶ沢) 荒屋 幸子 (野辺地)
三ツ谷 あい (三沢) 蛭名 啓子 (東北町)
中坪 まき子 (東北町) 乙崎 淳子 (板柳)
山田 幸子 (五戸) 横山 千鶴子 (鶴田)
浪打 恵美 (つがる市)
柴谷 智子 (六戸)

青森県更生保護女性連盟会長表彰

須田 智子 (青森) 中嶋 紀子 (青森)
小原 千鶴子 (青森) 中村 邦子 (青森)
久保田 節子 (弘前) 千田 緋都美 (五所川原)
黒瀧 悦子 (五所川原) 藤田 末子 (五所川原)
逢坂 厚子 (五所川原) 小野 真弓 (五所川原)
及川 洋子 (八戸) 西野 順子 (八戸)
三浦 ツエ (黒石) 根立 朋子 (三戸)
坂本 栄子 (三戸) 荒内 部子 (七戸)
平野 重子 (七戸) 乙野 優愛子 (大鰐)
大沢 政子 (十和田) 清野 美知子 (むつ)
関 歌子 (むつ) 佐藤 美知子 (むつ)
風穴 由紀子 (おいらせ町) 伏見 ユキエ (中泊町)
三浦 千恵子 (平川) 福士 智子 (平川)
外崎 節子 (鱈ヶ沢) 横濱 宮子 (野辺地)
類家 トキ (三沢) 蛭澤 栄子 (東北町)
土井 ひろ子 (東北町) 新山 トワ (東北町)
遠藤 加奈子 (五戸) 成田 禎子 (板柳)
三戸 恵子 (つがる市) 蒔 苗 愛子 (鶴田)
佐藤 貞子 (六戸)

保護司の異動

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

(平成30年9月30日付け) 小野 博幸 (青森)
(平成30年12月31日付け)
関口 恵 (八戸) 石岡 芳幸 (五所川原)
(平成31年2月28日付け)
菊池 紀行 (青森) 工藤 ひとみ (青森)
佐藤 武治 (青森) 西澤 悟 (弘前)
廣田 昌良 (八戸) 細川 潤八郎 (八戸)
前田 道弘 (八戸) 齋藤 笑子 (河南)
河村 利正 (河南) 澤田 節子 (五所川原)
河津 幸子 (上十三) 種市 一正 (上十三)
金澤 文子 (野辺地) 大山 俊道 (むつ下北)

法務大臣感謝状伝達式



2月28日付け退任保護司の法務大臣感謝状伝達式
平成31年2月25日
青森市ラ・プラス青い森にて

○新任保護司 今後の御活躍を期待します。

(平成31年3月1日付け)
細川 信利 (青森) 佐々木 聡 (青森)
大坂 昂 (青森) 平塚 勝 (青森)
猪股 幸子 (青森) 奈良 真奈美 (弘前)
佐々木 渉 (弘前) 柳田 三智子 (弘前)
高屋敷 いと (八戸) 川田 貴博 (八戸)
山形 日登美 (五所川原) 成田 幸弘 (つがる)
小泉 富男 (上十三) 吉田 喜実夫 (上十三)

●敬 弔

ここに生前の御功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

堀内 喬 (むつ下北) 平成30年9月23日御逝去
太田 勇 (青森) 平成30年12月31日御逝去
高橋 俊幸 (上十三) 平成31年2月6日御逝去
工藤 正日孝 (五所川原) 平成31年3月17日御逝去

犯罪者の就労機会が増えると再犯率が下がる

—— 再犯防止等の推進に関する法律が2016年に施行 ——

更生保護関係7団体が 青森市へ要望書

青森県保護司会連合会 会長 天内 修

平成30年11月30日県内の更生保護関係七団体（県更生保護協会、県更生保護女性連盟、県BBS連盟、県雇用主会連盟、NPO 法人県就労支援事業者機構、更生保護法人あすなろ、県保護司会連合会）と青森保護観察所が小野寺晃彦青森市長を訪問し、青森市としての「再犯防止推進計画」策定や保護観察対象者等への就労機会を増やすために、協力雇用主への入札参加資格等に関する加点制度等の優遇措置に関することを要望しました。

青森市のほか、青森県、八戸市、弘前市等へも青森保護観察所本平所長と地元保護司会長等が訪問し、「再犯防止推進計画」策定等について依頼しており、また、平成30年度には、法務省所管の青森保護観察所、青森地方検察庁、青森刑務所、青森少年鑑別所、地方公共団体の青森県健康福祉部、青森

市福祉部（第4回目からは八戸市、弘前市も参加）、そして県保護司会連合会も加わらせていただき、「再犯防止推進計画」策定に関し、今まで4回の協議会を開催しています。

この協議会は今後も継続する予定となっていて、市民の安全安心のために他都道府県に遅れることなく「再犯防止推進計画」策定へ進展することを願っています。



（左から）小野寺青森市長、県更生保護女性連盟 神会長、県更生保護協会 中村理事長、青森県保護司会連合会 天内会長、更生保護法人あすなろ 黒瀧理事長、（後列）NPO 法人県就労支援事業者機構 大坂理事長、青森保護観察所 本平所長



青森県へ「再犯防止推進計画」策定を依頼する

八戸市へ競争入札参加資格 審査等の評価に対し要望

青森保護観察所、八戸地区保護司会、八戸市（市民防災部、くらし交通安全課、財政部）が、平成31年4月16日（火）に八戸市へ再犯防止推進計画策定のため就労支援の協力を依頼しました。

保護観察所から、再犯防止推進計画の策定にすでに取り組んでいる岩手県と盛岡市の例を説明し、早い機会に競争入札参加資格審査等の評価に盛り込んで欲しいと要望しました。

東奥日報掲載紙より
（平成31年3月28日・朝刊）

弘前

地区保護司会など 市に要望書

推進計画を早期に策定することの2点を求めた。

天内、竹鼻両会長ら代表者5人が同日、市役所を訪れ、桜田市長に要望書を手渡した。出席者からは「罪を犯した人を受け入れる場所がないと犯罪自体が減らない」「弘前の地域事情を考慮しながら、安心・安全なまちづくりにつながる再犯防止計画を策定してほしい」などの意見が出た。

桜田市長は「更生を志す人が、働くことで社会に認められるよう、環境や仕組みなどを考えていきたい」と述べた。

（目時 壮大）

就労支援で更生に力を

桜田市長に要望書を提出する天内会長（中央）ら

県保護司会連合会（天内 修会長）と弘前地区保護司会（竹鼻政嗣会長）など更生保護関係の5団体は20日、犯罪を犯した人への就労支援を充実させることなどを弘前市に求め、桜田安市長に要望書を提出した。

要望書では、保護観察対象者などを雇用し更生に協力する事業者を入札で優遇すること、同市の再犯防止

第40回 青森県更生保護大会

〈南黒地区大会〉 日時/平成30年11月20日(火)
会場/藤崎町文化センター



参加者の受付風景



刑務所作業製品販売コーナー



産直品の販売コーナー



清興「菊様の舞、松助の踊り」
藤崎町芸能文化協会



清興「黒石よされ」黒石民謡研究会



講演「私はあなたを見捨てない」
日本キリスト教団 弘前西協会
牛山 敬氏

再犯防止推進計画の実施に向け、地方公共団体、更生保護関係者が進めていく



受彰者と参加者の皆さん



受彰者代表謝辞 石澤 昭市氏



万歳三唱 青森県更生保護協会理事長 中村勝弘

犯罪や非行のない明るい社会の実現に寄与するため、青森保護観察所・青森県保護司会連合会等更生保護関係団体が主催、青森県、黒石市、藤崎町、田舎館村の共催で開催されました。
青森県内から約600名が参加し、清興・講演後の式典では、青森県保護司会連合会天内会長が式辞を、その後の顕彰では法務大臣表彰などが行われ、大会宣言文を採択、万歳三唱で大会を終了しました。

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。(敬称略)

(更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名

〈平成30年9月1日～平成31年3月31日〉

- 〈25万円〉協同組合タッケン
- 〈15万円〉三浦順子
- 〈5万円〉宮崎春子・川嶋勝美
- 〈3万円〉日専連青森女性部会
青森県更生保護女性連盟
鎌田喜代志・八木橋満則
遠間善弘・加川史
清水邦博
- 〈2万円〉樋口修三
- 〈1万円〉株式会社平山建設

(更)あすなる 寄附者御芳名

〈平成30年9月1日～平成31年3月31日〉

- 〈60万円〉ドラゴンキューブ株式会社
- 〈15万円〉黒瀧信行
- 〈10万円〉青森地区保護司会
- 〈5万円〉佐藤武治
八戸地区更生保護女性会
- 〈3万円〉鈴木道行
青森地区更生保護女性会
- 〈2万円〉東北町地区更生保護女性会
柿崎美恵
- 〈1万円〉吉田絹恵
石田道夫
- 〈5千円〉春嶺俳句会

(更)青森県更生保護協会 会員御芳名

〈平成30年9月1日～平成31年3月31日〉

- 【普通会员】青森県内保護司 564名
- 【賛助会員】〈1万円〉株式会社アクション

随時ご寄附を承っております。
何卒宜しくお願い致します。

平成31年度 青森保護観察所 春の人事異動

(平成31年4月1日付け)

前官職	氏名	新官職	
【転出】			
企画調整課長	村上孝一	山形保護観察所	企画調整課長
主任保護観察官	馬場英紀	秋田保護観察所	主任保護観察官
保護観察官	廣瀬直子	秋田保護観察所	保護観察官
保護観察官	相原利行	和歌山保護観察所	保護観察官
社会復帰調整官	恒任英雄	盛岡保護観察所	社会復帰調整官
【内部異動】			
統括保護観察官	杉野森信雄	企画調整課長	
保護観察官(処遇部門)	森内潤	主任保護観察官(企画調整課)	
保護観察官(処遇部門)	村田麻美	保護観察官(企画調整課)	
【転入】			
仙台保護観察所	統括保護観察官	加藤力	統括保護観察官
秋田保護観察所	主任保護観察官	高橋毅	主任保護観察官
福島保護観察所	保護観察官	田上誠章	保護観察官
盛岡保護観察所	社会復帰調整官	鹿俣亘	社会復帰調整官
新規採用(10月保護観察官補職)		棚橋優芽	法務事官

青森保護観察所
緊急連絡先
(2019年度)

平成31年度(処遇部門)保護観察官担当保護区及び代理人一覧

職名	氏名	担当保護区	代理人
統括保護観察官	加藤力	〈地区ケース等所管〉〈更生保護施設等所管〉	—
同	佐々木光栄	〈地区ケース等所管〉	—
主任保護観察官	高橋毅	あすなる等	加藤
保護観察官	佐藤文彦	書森5、弘前、五所川原	村上(直)
同	村上直也	書森3・4、上十三、野辺地、鯨ヶ沢	佐藤(文)
同	田上誠章	八戸、つがる	佐藤(翔)
同	佐藤翔太	書森1・2、南黒、むつ下北	田上
同	村田麻美	河南	佐藤(翔)

大規模災害発生時における
安否確認について(お願い)

大規模災害時等には、連絡網が利用できないことが想定されます。安否確認のためにも、通信連絡が可能になった際に各保護司から所属の保護司会事務局又は保護観察所に御連絡いただくようお願い致します。また関係団体の皆様におかれましてもこれに準じた対応にてお願い致します。